

中学生対象審判講習会開催のお知らせ

中学生向けの審判講習会の開催を案内させていただきます。開催時期に関しては、新チームへ移行する時期であること、新入生がサッカーに対する理解を高められた時期であることを考慮し、この時期に開催することとなりました。選手に審判員としての役割や競技規則への理解を深められるよい機会になればと思います。

次年度のリーグ戦参加チームに関しては、3名以上が受講することが義務づけられています。

○認定講習会受講の申し込みは、下記の要領で行います。

(1) 事前にJFAIDを各自取得する。すでにIDを取得している場合は、そのID

を使ってKick offから認定講習会の申し込みを行う。

JFAID取得のURL

https://jfaid.jfa.jp/uniid-server/login?_ga=1.46017191.2066978703.1470637666

(2) Kick offから4級審判員の認定講習会の申し込みを行う。

(3) 支払いをする。(コンビニ等、支払方法は選択できる)

ユース(U15)登録料は1000円(内訳:JFA登録料500円、その他の費用500円)

(4) Eラーニングで受講期間中に受講をする。

※申し込み・支払いを完了していない場合、認定講習会を受講できない。

(5)受講後、認定されると審判員証、ワッペン等がJFAより各自自宅に郵送される。

※今回の講習は4月まで資格となりますので、更新講習の受講を忘れずをお願いします。

更新講習は「Eラーニング」(NETを使った更新)での更新となります。

中学生年代の審判員資格の取得の目的

- ・ 審判員資格を取得させることで、サッカーの理念と競技規則の持つ意味を理解させ、リスペクトの精神をさらに深化させる。
- ・ グラスルーツへの啓発と共に、福岡県の将来を担う審判員の発掘と育成を目指す。

「自分たちのゲームを自分たちの力で行う。選手として、コーチとして、運営役員として、そして判定を下す審判員としてゲームにかかわることで、大切なサッカーを、仲間を、支えてくれるすべての人をリスペクトできるようになると考えています。

子供たちに審判をやらせることに問題点がないわけではありません。大きな責任をともなった失敗もあります。しかし、指導者である我々は、一生懸命取り組む子供たちの失敗を全否定することはありません。もっとうまくパスができるように教え、もっとタフに戦えるように励まし、『寄り添いながら』コーチングをしているはずです。

審判員もサッカーのゲームを構成する大切な存在です。良い判定や公平・公正を貫く勇気を、『寄り添いながら』教えていくことも我々指導者の大切な仕事だと考えています。

「監督と選手と一緒に審判をする。失敗があっても、選手たちがリスペクトしてくれた。今度は選手としてゲームに臨んだとき、それを思い出して審判をやってくれる同じ中学生をリスペクトできる。」

すぐに成果が出るものではありませんが、リーグ戦を通じたこの経験が、人間形成やよりよい社会を創造する力となり、福岡のサッカーが文化として醸成されるものと信じています。